



湖上に進水する新造帆引き船「かすみがうら丸」湖上で風を待つ帆引き船霞ヶ浦帆曳唄と踊りでお見送り。また、ガウラーCも駆けつけてくれました。カヌー体験を楽しむ親子、地ビールでカンパイ、軽スポーツを楽しむ子どもたち、那珂湊焼きそばも出店、かすめしを満喫する来場者、地元食材をふんだんに使用したレンコン入り豚汁、ジオの砂絵や伍パッジ作り体験

Camera Report

ゴールデンウィーク レイクサイド体験交流イベント

たくさんの想いを乗せて
新造帆引き船 初出港
『かすみがうら丸』

～帆引き船フェスタ2015～

5月3日、歩崎公園で「帆引き船フェスタ2015」が行われました。今回の目玉は、4月に完成したばかりの新造帆引き船。霞ヶ浦漁業の歴史で初となるFRP（繊維強化プラスチック）製帆引き船の雄姿をみようとする多くの来場者。初出港では風が弱く帆を上げるこたがでなかつたものの、その後の操業では、真っ白な帆を張った迫力ある姿を披露しました。

また、会場内では地域自慢の食材をふんだんに使った「かすめし」などのグルメイベントのほか、帆引き船段ボール模型作りやカヌー体験、砂絵などさまざまな体験イベントが行われ、会場を訪れた人たちを楽しませていました。



文芸ひろば

詠歌の紹介

千代田俳句同好会

静かなる大地の息吹 菜種梅雨
花人に庭明け渡し 休珍日
ひかりつつ震えていたり 花の雨
行きずりの人にも恋はし 花の冷
対岸へ船の消えゆく 春霞
草萌の輝き初むる 命かな
春風に抱かれ 登枝す
校庭の日差し せびめて 花は葉に

桜井流蛙
中島暉子
萩原初枝
福田妙子
山内勝昭
矢口三郎
坂部幸子
大塚隼人

出島短歌会

うぐいすの初鳴き聞きたりこの年も心うるほう澄みるる声に
認知症姉は姉なりなれど今頼りにしてたねいちゃんあらず
春の陽のなめに入りくる椅子に老いたる人は眠りておりぬ
ジャスミンの香りは同近かふるさとの友より届く初風使り
もどらない年月はやも九十年白き陀助諸手に包む

小室貞江
名倉親子
岡田恭子
浜田留子
飯島ヒロエ

投稿作品

初飛来燕の羽音懐かしく雨の便り吾に告げ来る
爽やかな五月の風に誘われてクマガイソウの群生を見る
部活頑張る孫の背中頼もしく貼ってはならぬ 徴兵の文字
風紡ぐ花びら積みし 桜路来たる五月を迎えるごとく
雪入の山の櫻も散り終いて 若葉の衣日毎に増せり
田も畑もせきておこすや野良の人
ララランやがてこうなる 爺の歌
ばんばりの温もり 添へる夕桜

沽野はつ子
高橋フミ
菅谷味子
渡辺静江
石塚清
吉田正道
やまぐちいむむ
扶美世

▶投稿作品(俳句・短歌・川柳)を募集しています。6月5日(金)までに情報広報課(霞ヶ浦庁舎)へお願いします。

ジオパーク構想豆知識

市民学芸員が語る

シリーズ②

ジオサイトって何？

簡単に言えば、ジオパークの見どころ(場所)のことです。
地質・地形など、そのジオパークを特色づける見学場所や情報発信の拠点となる施設を指します。具体的には、素晴らしい自然景観(地形)、その地域の特徴的な地層、それらにみられる岩石・化石・湧水・滝などに加え、そうした大地に育まれる動植物などの生態系、その生態系に関わる人間の営みが地域ごとの魅力あるジオサイトなのです。わたしたちの暮らしや文化の裏側には、美しい景色や地層、地形が存在しているのです。それに気づき、体感できる場所がジオサイトなのです。当市には、大地の恵みに関わるたくさんのジオサイトが存在し、それら情報を発信するビジターセンター、郷土資料館、雪入ふれあいの果公園が整備されているのです。

歩崎観音周辺の地層

歩崎観音表参道の両側の地層からは、12・13万年前から8万年前にかけての壮大な、大地創生の物語を読むことが出来ます。縄文海進によってけずられてきた地形・海退による霞ヶ浦の形成、歩



↑昨年の帆引き船フェスタで歩崎観音周辺の地層を紹介しました(平成26年5月4日撮影)。

崎周辺の土地のなりたちがあり、そこにさまざまな人類の文化・くらしが形成されました。歩崎から見る霞ヶ浦は、奈良時代に作成された『常陸国風土記』に佐我流海と記され紹介されています。昭和8年には真指定名勝第一号になり、昭和28年には次城百景に指定されました。そのほか歩崎観音として有名な長禪寺、帆引き網漁法を発明した折本良平の碑、その他に伝説も多く残されている地区です。この地区は、当市で一番と言ってもいいほどのジオサイトです。「歩崎」へ足を運んではいかがですか。

次回は崎浜地区のカキ化石床について紹介します。(深井 征郎)

郷土資料館

☎029(896)0017

